



岳 風

< 学校教育目標 >

- ・生活の向上に役立つ学力を身につけよう
- ・人と自然を思いやる心を持つ
- ・強い身体と正しい心で結び合おう

弟子屈町立弟子屈中学校 (http://teichuu-7.hs.plala.or.jp/) 令和4年5月25日発行 No.2

子どもたちに成功体験を！

校長 成瀬 剛 慈

先月は、今年度学校で重点を置いている点について触れさせていただきました(①『自主自律』⇒自らが考え、判断し、行動する ②『新取果敢』⇒新しいことに積極的に取組み、大胆に突き進む ③『凡事徹底』⇒日常生活を大切に、礼儀・マナーを遵守する態度を育てる)。

このような内容を設定した理由は、一般的に言われる日本の子どもの特色が本校にもあてはまるのではないかと、という思いからでした。

＊『社会や国に対する意識調査』(2019)。調査対象9カ国：アメリカ、イギリス、ドイツ、中国、インド、ベトナム、インドネシア、韓国、日本の17～19歳。

◎「日本の子どもは当事者意識が非常に低い！」

☆「自分や国の将来に展望を持たず、社会に対して責任を負う大人になると考えられず、自分が社会、国を変えられるとも考えず、よって社会問題への関心が低い」

- ・「自分の国、将来が良くなる」
→9.6% (日本最下位 8位のドイツの約1/2)
- ・「自分で国や社会を変えられる」
→18.3% (日本最下位 8位の韓国の約1/2)
- ・「自分は責任がある社会の一員だと思う」
→44.8%
(日本最下位 他の8カ国の平均は 87.2%)

この結果から考えられる姿…

☆「自分のことが好きでない。劣等感が強く、他人も好きになれない。」

学校・家で懸念される具体的な姿…

- 先生の教え方が悪いから自分は勉強ができない
- 担任のせいでクラスの雰囲気が悪い
- 学校が悪いから自分はクラスに馴染めない
- 家族が自分を分かってくれないから何事もうまくいかない

原因はもちろん1つではないでしょうが、このような主体的になれない、環境依存の傾向になってしまった背景には「社会全体がサービス産業化している(子どもに手をかけすぎ)」という傾向があるのではないかと指摘があります。周りがお膳立てしすぎて、それに慣れきった子どもは『受け取る』ことが当たり前になり、あらゆることに受け身になっているのではないかとこのことです。

もし、この様な側面があるとすれば、子どもたちに色々なことに積極的に挑戦させ、成功体験の場を提供することが大切になると思います。私たち大人は「未知なるもの、新しいものについて失敗するリスクを伴うことに不安を持つのは人が本来持つ反応」であることを踏まえた上で、「未知のことを乗り越える体験を繰り返させることにより、未知への恐怖を薄め『未知への期待感』に変えること。」が大切になるのではないかと考えます(例・何かに挑戦して成功した体験 ・失敗しても責められなかった体験 ・失敗から学んだ体験 ・工夫すれば何とかあった体験…)。

ご家庭・地域の方々のお力も借りて、子どもたちを成長させる機会を積極的に設けていきたいと思っております。

令和4年度 6月行事予定

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取組に伴い、国や道、町の方針や指導により教育活動が変更となる可能性があります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

日 曜	行事予定	給食			通学バス					下校時間
		1	2	3	登校	町営	阿原仁	和琴	部活	
1 水	研修 校内消毒日 部活動休業日	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	-	14:40
2 木	テスト範囲配付 教育相談(-25日) 体育祭総練習	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	18:05	15:40
3 金	尿検査(1次) 体育祭前日準備 部活動休業日	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	-	14:40
4 土	体育祭	-	-	-	8:10	11:35	11:35	11:35	-	11:35
5 日		-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 月	振替休業日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7 火		○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	-	15:40
8 水	職員会議 校内消毒日 部活動休業日	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	-	14:40
9 木	心臓検診 委員会	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	18:05	15:40
10 金	耳鼻科健診	○	○	○	8:10	15:30	15:30	15:30	18:05	15:40
11 土	週休日 中体連野球	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12 日	週休日 中体連野球	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13 月	校内消毒日 部活動休業日	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	-	15:40
14 火	歯科検診(未受診者) 部活動休業日	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	-	15:40
15 水	内科検診(未受診者) 研修 校内消毒日 部活動休業日	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	-	14:40
16 木	前期中間テスト 部活動休業日	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	-	14:40
17 金	尿検査(2次)	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	18:05	15:40
18 土	週休日 中体連野球・テニス	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19 日	週休日 中体連テニス(野球予備日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20 月	校内消毒日 部活動休業日	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	-	15:40
21 火	2年町内学習	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	18:05	15:40
22 水	校内消毒日 部活動休業日	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	-	15:40
23 木		○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	18:05	15:40
24 金	得点通知表発行	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	18:05	15:40
25 土	週休日 中体連柔道	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26 日	週休日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27 月	委員会 校内消毒日 部活動休業日	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	-	15:40
28 火		○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	18:05	15:40
29 水	校内消毒日 部活動休業日	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	-	14:40
30 木		○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	18:05	15:40

※ 変更があった場合は、「安心メール」でお知らせいたします。

※ 暴風雨等による臨時休校の場合、6:00～6:30に「安心メール」を配信しますので、ご確認ください。町教委の判断で前日の連絡となることもあります。

あらゆることに受け身になっているのではないかとこのことです。

＜ノーチャイム生活＞

4月に次の3点をスローガンに掲げ、教育活動をスタートさせ、2か月が経過しました。

【自主自律】自らが考え、判断し、行動することができる生徒を育成する。

【新取果敢】新しいことに積極的に取り組み、大胆に突き進む。

【凡事徹底】日常生活を大切にし、礼儀・マナーを遵守する態度を育成する。

その中で、自分自身で時間を意識し、行動できるようになってほしいと始業時や終業時のチャイムを停止して生活してみましたところ、生徒たちはしっかりと時間を意識して行動することができています。

今後も、生徒が自律的に行動している姿を大切にするため、チャイムを停止することとしましたので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

＜前期生徒総会＞

5月18日（水）に、前期生徒総会がありました。生徒会役員と各委員会が、前期の生徒会活動の計画について提案し、質疑応答が行われました。

全生徒がよりよい弟子屈中学校を目指し、真剣に総会に臨んでいました。コロナ禍で様々な制限がある中ではありますが、今回の生徒総会で話し合われたことを大切に、少しでも充実した中学校生活を送ることができるようにしたいものです。



＜PTA 環境整備作業＞

5月21日（土）にPTA環境整備作業を行いました。好天に恵まれ、総勢21名の参加で、体育祭に向けグラウンドの除草と側溝の泥の除去を行いました。

約2時間の作業で、とてもきれいなグラウンドになりました。

体育祭に向け、団活動が本格的に始まり、体育の時間や団練習の時間に、きれいなグラウンドを使うことができるようになりました。

整備作業にご協力いただき、ありがとうございました。



＜3年生修学旅行＞

5月11日（水）～14日（金）の2泊3日で3年生は修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中ではありましたが、感染症対策を講じ、前日まで町教委と様々な確認をして、出発しました。天候にも恵まれ、無事戻ってくることができました。11日（水）は、ウポポイでアイヌ文化について学びました。12日（木）は、ルスツリゾートで絶叫マシンを堪能した後、スタッフの方々からリゾート開発についてお話をいただき、午後から、ラフティングに挑戦しました。13日（金）は、留寿都村役場を訪問し、村長の佐藤ひさ子様から留寿都村の観光開発についてご講話をいただきました。弟子屈町の観光との比較をし、真剣にメモを取り、積極的に質問していました。

さわやかな挨拶で大変立派な姿を見せていた3年生。チェックアウトする際には、メモ用紙に、ホテルスタッフの皆さんに感謝の気持ちを書き残していました。心温まる3年生の気遣い、素敵でした。



＜少年の主張弟子屈大会＞

5月22日（日）に公民館で「少年の主張弟子屈大会」が開催されました。弟子屈中学校からは、各学級の代表5名が出場し、立派な姿で自分の考えを発表しました。

＜優良賞＞

和田 衣都 『食べ物と私たちの生活』

＜奨励賞＞

永谷 空音 『戦争の本当の姿』

大嶋 歩純 『私たちの生活と環境問題』

小林 音慶 『将来の夢』

三浦伊千乃 『私の希望』

＜3年弟子屈再発見 Final＞

5月23日（月）に、3年生の総合的な学習の時間で『弟子屈再発見 Final』の発表がありました。1年生の時から『弟子屈再発見』を中心テーマに体験学習や見学を通して弟子屈のよさを再確認し発表する学習活動に取り組んできました。今回は、修学旅行で学習したことをもとに、弟子屈の旅行プランを発表するなど、町役場観光商工課、地域おこし協力隊、地域活性化起業人の方々をお招きし、アドバイスをいただきました。

